

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	工学基礎演習第二		
英文授業科目名	Engineering Fundamentals II		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-国際科目-専門基礎科目		
開講学科・専攻	情報工学科		
担当教官名	岩崎 英哉		
居室	西9-517		

公開E-Mail	授業関連Webページ
岩崎 小山	

【主題および達成目標】
(a) 主題：工学の基礎となる科目の演習として，離散数学および基礎プログラミングの演習を行う． (b) 達成目標：離散数学の演習では，集合，写像，論理，二項関係などの概念を習得し，さらに，これらの事柄に関する命題を数学的に証明できるようになることを目指す．

【前もって履修しておくべき科目】
コンピュータリテラシー

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
離散数学演習の参考書： コンピュータサイエンスのための離散数学，守屋悦朗著，サイエンス社． 集合と位相そのまま使える答えの書き方，一楽重雄監修，講談社サイエンティフィク．

【授業内容とその進め方】
ガイダンス（1回） 離散数学演習（6回）：各回，離散数学の講義の進行状況に合わせて，対応する演習問題のテストを行い．その答えの解説を行う． 基礎プログラミング演習（8回）：基礎プログラミングの講義で出された課題等を，各自，計算機室で進める．

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- (a)成績評価方法：離散数学のテスト6回の成績から評価する。
(b)評価基準：以下の到達レベルをもって合格の最低基準とする：
離散数学に現れる基本的な命題の証明がある程度できること。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、e-mailなどで事前にアポイントを取ることが望ましい。

【学生へのメッセージ】

頭と手をたくさん動かして、数多くの演習問題を積極的に解いてください！

【その他】